

東京都印刷工業組合 城南支部NEWS 令和4年度_No.2

2022.10.6 支部役員会報告

支部イベント予定

- ◆10月28日(金)研修懇話会「品川法人会館」午後6時～
講師：(株)NACAMURA 代表取締役社長 中村洋平氏
- ◆11月17日(木) 青年部会共催イベント 大井競馬トゥイクル
- ◆12月8日(木) 支部忘年会 屋形船「大江戸」
- ◆1月18日(水) 支部新年会 ニューオータニ東京(大崎)

『ご挨拶』 支部長 日比野信也

平素は支部活動に対し、ご理解とご協力頂き感謝申し上げます。急激な気温の変化に、体調を整えるのに気を遣う季節になりました。

城南支部の大田区会長として、長らくお務め頂いた荏原印刷(株)の大高様が引退されました。支部として感謝の意をお伝えしたく、先月末に18名の参加を得て「送別会」を開催致しました。大高さんのご挨拶では、組合活動において出会った皆様から得た知識や経験を、経営に活かされた事など、感銘を受けるお話を伺えました。今期の方針である「温故知新」を思うと、皆さん一人一人に歴史と、蓄積された伝統が宿っている事を改めて認識できた、心温まる大変貴重な時間でした。今後も多くの「出会い」の機会が出来ます様、支部事業を進めて参ります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

役員会報告

①今後の事業について

- ・研修懇話会 (主担当：日比野支部長)
「10月研修懇話会」《案内送信済》
日程：10月28日(金)
講師：(株)NACAMURA 中村社長
東印工組・土屋副理事長より
「印カレeラーニング事業」説明あり。
港支部と山之手支部にもご案内済み。

- 「2月研修懇話会」
日程：2023年2月
講師：(株)サンコー 有蘭社長には依頼済み。

- ・青年部会との共催事業
(主担当：藤井副支部長・谷副支部長)
日程：11月17日(木)
場所：大井競馬場「トゥイクル」《案内送信済》

- 時間：午後4時：最速受付/午後5時：定時受付
/午後7時：乾杯予定
会費：5000円(軽飲食+日刊競馬新聞含む)
人数制限有り＝「上限30名」
メール及びファックスによる申し込み着信順とする。
「青年部会(賛助含む)」と「支部員」に優先的に案内する。

- ・忘年会(主担当：武智副支部長)
日程：12月8日(木)
会場：屋形船「大江戸」
案内状：11月上旬に一斉送信する。

- ・新年会(主担当：金子副支部長)
日程：2023年1月18日(水)
会場：ニューオータニイン東京
(品川区大崎1-6-2) 仮予約済

- ・定時総会(予約担当：谷副支部長)
日程：2023年5月20日(土) 一泊二日
会場：湯河原「フォレストリゾートホテル城山」
(神奈川県足柄下郡湯河原町城堀207)

②支部ホームページリニューアルと運用・その後 (主担当：石井副支部長)

事務局中心に運用する予定だがソフトのバージョンアップが頻繁にあり、現時点では石井副支部長が記事掲載等行っている状況。
ソフト環境が落ち着き次第、役員それぞれが掲載できるようにしたい。

③継続懸案事項

- ・増強活動について
9月2日、日比野から本部の浜田委員長とAブロック安藤支部長へ提案。
『増強について』(アウトサイダーの名簿入手と勧誘案内の配布準備)
『組合員数減少への対策』(他の組合団体との合流・合併)

- 『研修事業について』(本部主催の研修会と支部事業の連携)
浜田委員長から回答はありましたが、具体的な対応策は無く、今後も「組織共済委員会」等で意見交換しながら進めていきたい。
・75周年事業の準備について
今回、特に意見交換していない。

- 【支部員の皆様へお願い】
令和4年度 組合員台帳調査を実施中。
城南支部の回収率は、支部員数42社中、提出済企業24社で、57.1%です。未提出の事業者様は、速やかに東印工組事務局宛て、ご提出くださいます様、お願い申し上げます。

経営革新マーケティング委員会からのお知らせ (担当：(有)双和印刷巧芸社 遊佐大介)

◎経営革新事業

(1)DX(デジタルトランスフォーメーション)実装の推進、事例研究・情報発信

日時：令和4年10月5日(水)16:00~18:00

場所：リコープリンティングイノベーションセンター(田町)

講師：中小企業診断士 渡邊卓氏

テーマ：「DXははじめの一步 デジタル化と業務フロー改善からはじめよう」

(2)MISの導入・活用活性化に向けた啓発・支援展開

中小印刷業向け基幹業務システム「BRAIN」(ブレイン)は9月に受付を開始し、10月に本格稼働を予定している。

(3)事業領域の拡大展開を支援するためのセミナーの開催・情報発信

11月以降にセミナーの開催を計画している。

(4)新・勝ち残り合宿ゼミの周知

令和4年12月~令和5年2月頃に開催を計画している。

◎事業継承・事業継続支援事業

(1)「事業継承支援センター」の活用の推進と啓発

・利用状況(累計：令和4年9月1日現在)

■契約件数：22件(+5)(累計)

■問合せ件数：114件(+4)

■問合せ内容

企業提携・買収ニーズの登録：49件

企業提携・買収ニーズの相談：16件

M&A(売)：31件/親族内承継の相談：6件/支援センター事業の内容

内容：4件(+1)/その他：7件(+1)

(2)印刷業界のための事業承継・M&Aセミナーの開催

①事業承継セミナーに係る参加人数

目標と実績(令和4年9月14日現在)

目標：50 実績：0

②セミナーの開催

日時：令和4年10月14日(金)16:00~17:30

場所：日本印刷会館2階会議室

講師：山田コンサルティンググループ(株)

テーマ：「コロナが変えた事業承継M&A」

(3)5分で分かる「事業承継・M&A」動画シリーズ

第1回「全印工連 事業承継支援センターのご紹介」(5/30配信)34回視聴

第2回「事業承継の考え方~あらゆるパターンを考える」(6/14配信)56回視聴

第3回「M&Aの概要」(7/25配信)20回視聴

第4回「親族内承継の基本~株価上昇と納税資金~」(8/10配信)26回視聴

第5回「M&Aの進め方(譲渡側)」(9/26配信)4回視聴

(4)サステナブルな事業経営への推進支援

日時：令和4年11月1日(火)17:00~19:00

場所：日本印刷会館2階会議室

講師：リコージャパン(株)赤堀久美子氏

(5)地域創生事業の活性化支援

令和5年1~3月頃にセミナーの開催を計画している。

(6)印刷業経営動向実態調査への協力

※令和3年度調査結果は11月頃発表予定

令和4年度調査実施は11月頃を予定

(7)CSR認定事業の普及と啓発

・第39期CSRワカ-認定募集(令和4年8月1日~10月31日)

・第40期CSRワカ-認定募集(令和4年11月1日~令和5年1月31日)

◎マーケティング支援事業

(1)デザイン経営の事例研究・セミナーの開催・情報発信

12月頃と3月頃にセミナー開催を計画している。

(2)異業種・同業種のマーケティングに関する事例研究・セミナーの開催・情報発信

日時：令和4年10月26日(水)15:00~17:00

場所：(株)吉村 本社営業部(品川区戸越)

講師：(株)吉村 代表取締役社長 橋本久美子氏

受講料：会場3,000円、Web1,000円

定員：会場30名、Web100名

(3)「共創ネットワーク通信」の活性化と機能強化

※紹介記事161件(うち今年度は6件、2022.9現在)

リニューアルしたサイトは10月1日に運用開始予定となっており、その際はメルマガで記事の掲載方法等、組合員に事前に周知する。

(4)下請法適正化の推進協力

日本印刷産業連合会では「下請適正取引の推進に向けた自主行動計画」を3月に策定した。これに伴い、本計画の内容を「印刷業における下請適正取引等の推進のためのガイドライン」に反映させるべく改訂に向けた協力を行う。

組織共済委員会からのお知らせ (担当：アウループ 日比野信也)

1. 共済制度加入増強の推進

(1)令和4年度共済制度加入促進キャンペーン実施について

・対象：生命・火災・自動車の3共済

・期間：令和4年4月~5年2月5日(生命共済加入申込締め)

・報奨金 期間中の各共済新規契約実績の上位2支部に贈呈

【生命共済】契約者の増加率1位=5万円2位=3万円3位=8万円

【火災共済】新規契約額1位=5万円2位=3万円3位=8万円

【自動車共済】新規契約数1位=5万円2位=3万円3位=8万円

※順位づけ基準について

【生命共済】:期首(4月1日)における各支部の共済契約者数を

100%として、

翌年2月5日締め時点の契約者数の割合の高い上位2支部に贈呈

【火災共済】:順位づけ基準:期首(4月1日)における各支部の

組合員数に応じて、

掛率を設定し新規契約額に乗算する。上位2支部に贈呈

【自動車共済】:火災共済同様 期首(4月1日)における各支部の

組合員数に応じて、

掛率を設定し新規契約台数に乗算する。上位2支部に贈呈

環境労務委員会からのお知らせ
(担当：(株)セブクリエイト 武智美樹)

グリーンプリンティング (GP)
第68回認定募集×切り間近です！申し込みの方はお早めに。

お問合せはこちらまで↓↓↓
日印産連グリーンプリンティング認定事務局
03-3553-6123

東京都からのご案内
◎化学物質水害対策アドバイザーを無料で派遣します。

詳しくは↓↓↓
<https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/chemical/chemical/adviser.html>

◎東京都化学物質流出等防止設備設置補助金について↓↓↓
https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/chemical/grant.files/leaflet_grants.pdf

教育研修委員会からのお知らせ
(担当：(株)フジラベル印刷 藤井雅一)

◆都立中央・城北職業能力開発センターとの連携
マルチプリンティング科訓練生のインターンシップ受入れ協力の要請を受け、9月16日(金)の東印工組ニュースにて組合員への依頼を行った。
実施時期：12月5日(月)～9日(金)
申込締切：10月28日(金)

事業計画の具体的推進について

経営者教員部会、人材育成部会それぞれの事業の具体的推進について、富澤委員長・事務局が下記の通り説明し了承された。

1.経営者教育部会

- (1)経営者教育に向けた取り組み
経営革新マーケティング委員会と連携し、同委員会内のPTが開発した東印工組版MIS「BRAIN」の利活用を周知するなど、組合員に対しての経営・業務の「見える化」の研究と啓発を行う。
- (2)遠隔教育システム（全印工連 教育動画チャンネル「印カレ」）のコンテンツ企画との普及協力
昨年末は両部会にてコンテンツ案の検討や作成を行ったが、今期は経営者教育部会を担当部会として、企画や普及協力を継続する。
- (3)日本印刷個人情報保護体制認定制度（JPPS）の推進とセキュリティ関連ツールの情報提供
JPPSの推進と、セキュリティ関連ツール「マイウォッチャー」の周知を行う。
- (4)全印工連特別ライセンスプログラムの周知と普及
特別ライセンスプログラムの普及と、テクニカルセミナーの周知を行う。
- (5)東京都中小企業団体中央会委託事業「デジタル技術活用による業界活性化プロジェクト」への取組
本プロジェクトについて、印刷業界にとって新たな価値を生むデジタル技術系職業能力開発を目的としたリスキリング事業として中央会に採択され、eラーニングシステムの構築と組合員への提供を行う。所管委員会である本委員会では、経営者教育部会の部会員を中心にメンバーを選出してプロジェクトチームを組み、eラーニングのカリキュラムや運営方法の検討を行うとともに、各支部への周知を行う。

2.人材育成部会

- (1)社員教育プログラムの実地
「若手社員向け教育プログラム」・「中堅社員向け教育プログラム」（令和4年度合計10講座開催）のメニューについて、講座の受講推進を図るとともに、令和5年度のプログラムメニューを検討する。また、新たなスキルを習得するリスキリング講座の開設も検討する。
- (2)制度教育事業の推進
「印刷営業講座」をはじめとした制度教育の普及を図る。今年度は「印刷営業講座」（オンライン開催）、「印刷営業技能審査認定試験」を行う。
- (3)技能検定「印刷職種（オフセット印刷作業）」「プリプレス職種（DTP作業）」への協力
- (4)都立中央・城北職業能力開発センター、日本プリンティングアカデミーとの連携
職能センターが実施する「印刷系在職者向け技能講習会」の周知、訓練生のインターンシップ受入れおよび、印刷系就職面接会への協力などを行う。また、今年度からは日本プリンティングアカデミーに社員教育プログラムの講師・会場借用を依頼するなど連携を強める。